



平成25年5月16日
内閣府（防災担当）

広域的な火山防災対策に係る検討会 「大規模火山災害対策への提言」の公表について

内閣府等が開催した「広域的な火山防災対策に係る検討会」（座長：藤井敏嗣 東京大学名誉教授）が、「大規模火山災害対策への提言」を取りまとめました。本提言公表に関する古屋内閣府特命担当大臣と藤井座長の記者会見（平成25年5月16日16時30分～）終了後、本提言及び参考資料等について、下記の内閣府防災情報のページに掲載しております。

広域的な火山防災対策に係る検討会（平成24年8月以降全5回開催）では、大規模な火山災害の発生を想定した場合に、現行体制において何が不足しており、それらを解決するために今後何をすべきか、また、平常時に何をしておくべきか、発災時にはどのような対応をすべきか等について議論がなされました。

本提言は、検討会の成果として、大規模火山災害への備えの現状の課題を明らかにしつつ、今後、国と地方公共団体が大規模火山災害に備えて取り組むべき事項についてまとめたものです。

記

内閣府防災情報のページ「広域的な火山防災対策に係る検討会」のページ

<http://www.bousai.go.jp/kazan/kouikibousai/index.html>

以上

<本件問い合わせ先>

内閣府政策統括官（防災担当）付

参事官（調査・企画担当）付

参事官補佐 河内 清高

主 査 齋藤 公一滝

電話：03-3501-5693